



2021年8月13日

各位

会社名:ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社  
代表者名:代表取締役社長 橋爪 克仁  
(コード番号:6090 東証マザーズ)  
問合せ先:取締役コーポレート統括本部長 大畑 恭宏  
(TEL:03-3551-2180)

## 通期個別業績の前期実績との差異、 法人税等調整額及び特別損失(関係会社整理損)の計上に関するお知らせ

2021年6月期(2020年7月1日～2021年6月30日)の通期個別業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 前期(2020年6月期(2019年7月1日～2020年6月30日))の個別業績と当期(2021年6月期(2020年7月1日～2021年6月30日))個別業績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績(A) (2020年6月期)	1,025	162	△82	△101	△17.39
当期実績(B) (2021年6月期)	1,028	107	131	190	32.28
増減額(B-A)	2	△54	213	292	49.67
増減率(%)	0.3	△33.7	—	—	—

### 2. 差異の理由

2021年1月1日付けで、当社の子会社であったHMT バイオメディカル株式会社を吸収合併したことにより、販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は縮小しました。

一方、前期は子会社への貸倒引当金繰入の計上を行いましたが、当期は計上が無かったため経常利益は増加となりました。また、合併に伴う特別利益の計上や、繰延税金資産の計上により法人税等調整額を計上したため、当期純利益も増加となりました。

### 3. 個別決算及び連結決算における法人税等調整額の内容

当社の今後の業績見通しを踏まえて、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当社において繰延税金資産の計上により法人税等調整額を△35百万円(△は利益)計上しました。

なお法人税等調整額の内、△7百万(△は利益)は連結決算においては消去されるため、連結財務諸表に与える影響はありません。

以上の結果、連結決算における法人税等調整額は△28百万円(△は利益)となりました。

### 4. 連結決算における特別損失(関係会社整理損)の内容

Human Metabolome Technologies Europe B.V. の解散及び清算に伴い発生する費用について、合理的に見積り可能な金額16百万円及び当期に発生した6百万円の合計23百万円を関係会社整理損として特別損失に計上しました。

#### 5. 個別決算における特別損失(関係会社整理損)の内容

当社の連結子会社である Human Metabolome Technologies Europe B.V. に対する貸付金等の債権に対して、今後の回収可能性を検討した結果、個別財務諸表における健全性の観点から関係会社整理損 23 百万円、また解散及び清算に関する費用において当期発生した6百万円の合計 30 百万円を関係会社整理損として、特別損失に計上しました。

なお関係会社整理損の内、23 百万円は連結決算においては消去されるため、連結財務諸表に与える影響はありません。

#### 6. 業績に与える影響

上記の法人税等調整額及び特別損失(関係会社整理損)につきましては、本日公表の「2021 年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以上